

令和2年度(2020年度)体験活動ボランティア派遣事業 活動の足あと

1 実績について(「学習支援」は、令和2年7月豪雨災害における被災地支援のためのボランティアチーム)

(1) 派遣数・派遣ボランティア数 (2) 登録チーム数・登録者数

226 回・332 名

体験活動(46 回・70 名)

学習支援(180 回・262 名)

44 チーム・206 名

体験活動(27 チーム・149 名)

学習支援(17 チーム・57 名)

子供たちに豊かな体験の提供を通して、放課後子供教室と放課後児童クラブの一体的な取組の推進、子供たちの豊かな人間性の育成を図っています。

(3) 派遣先

○体験活動ボランティアチーム派遣先

玉名:清里小、腹赤小、長洲小、六栄小、八幡小、有明小

阿蘇:阿蘇小、阿蘇西小、波野小

上益城:御船小

八代:竜北東小

芦北:湯出小

球磨:木上小、一武小、西小

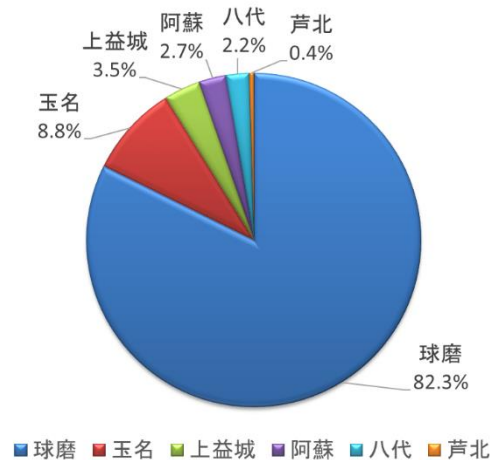
○学習支援ボランティアチーム派遣先

球磨:人吉市立第一中学校避難所、旧多良木高校避難所

さくらドーム下仮設住宅集会所、人吉市立西瀬小学校避難所

八代:八竜小

体験活動ボランティアチーム派遣(全体)



2 主な活動内容と依頼者の感想

ストラップ作り、バルーンアート、音楽遊び、手品、英会話遊び、科学実験遊び、ボードゲーム、かけっこ教室、ニュースポーツ(ポッチャ、ペタンクなど)、水生昆虫で川の環境調査、読み聞かせ・手遊び、落語、学習支援など

(1) 体験活動ボランティアチーム



「葉っぱのマグネット作り」(六栄小)
(菊池少年自然の家)



「ポッチャ体験」(御船小)
(一社 Arts and Sports for Everyone)

【放課後子供教室からの感想】

葉っぱのマグネット作り(菊池少年自然の家)
・子供達は興味津々に作っていた。ホットボンドが家にある子供は自分で葉っぱを探して「これでも出来るかな?」など、今後も自分で作ろうと考えていた。
ポッチャ体験(一社 Arts and Sports for Everyone)
・障がいのある人もない人も一緒にスポーツを楽しみ、お互いを理解し共に活動することが大事というお話をしていただき、障がい者スポーツに対する理解を深めることができた。

(2) 学習支援ボランティアチーム



「科学ものづくり体験」(カタリバパーク)
(わくわくドキドキ!おもしろ実験大集合!)



「夏祭りの様子」(カタリバパーク)
(pct シュインテロウ)

【認定 NPO 法人カタリバからの感想】

・子供に寄り添って勉強を教えていただくだけでなく、実験や工作、アクティビティ等も提供していただいたことで、子供たちの学びの保障に加えて、笑顔あふれる優しい空間となった。
・ボランティアの皆さんは、子供たちへの勉強の教え方がうまく、子供たちが勉強に積極的に取り組むことができた。全力で遊んでくれたので、子供たちもとても楽しんでいた。

※「カタリバパーク」とは、認定 NPO 法人カタリバの主催により避難所に開設された子供たちの居場所